



2026年9月期 第3四半期決算短信（日本基準）（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社サカイホールディングス
コード番号 9446 URL <http://sakai-holdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
(氏名) 朝田 康二郎
(氏名) 洲上 真孝
TEL 052-262-4499

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	13,564	9.2	1,017	3.5	927	3.9	483	△14.7
2025年9月期第3四半期	12,425	10.0	982	16.1	892	13.8	567	4.2

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 629百万円 (△5.1%) 2025年9月期第3四半期 663百万円 (10.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	64.19	64.00
2025年9月期第3四半期	57.93	—

(注) 2025年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	19,280	5,080	25.8
2025年9月期	20,399	4,680	22.4

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 4,969百万円 2025年9月期 4,571百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	10.00	—	16.00	26.00
2026年9月期	—	17.00	—		
2026年9月期 (予想)				18.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,083	0.4	1,537	4.9	1,417	6.4	918	△6.9	122.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	10,956,500 株	2025年9月期	10,956,500 株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	3,405,005 株	2025年9月期	3,441,049 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	7,536,614 株	2025年9月期3Q	9,793,660 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、継続的な賃上げに伴う雇用・所得環境の改善や、堅調なインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、中東情勢、海外経済の動向、物価高騰に伴う生活防衛意識の高まりによる国内消費の停滞や、深刻化する人手不足による供給制約などのリスク要因が依然として存在し、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、再生可能エネルギー事業の増強、携帯ショップの総合的評価の向上と採算性の見直し、保険代理店事業の販売力と生産性の向上、葬祭事業における会員募集の強化と質的向上、ビジネスソリューション事業の販売力強化と提案の多様化に注力しております。

このような経済環境のもとで、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は13,564百万円（前年同四半期比9.2%増）、営業利益は1,017百万円（前年同四半期比3.5%増）、経常利益は927百万円（前年同四半期比3.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は483百万円（前年同四半期比14.7%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①再生可能エネルギー事業

再生可能エネルギー事業につきましては、2050年カーボンニュートラル宣言、エネルギー基本計画等、再生可能エネルギー導入に対する政府の支援姿勢は継続しており、今後も、国内再生可能エネルギー市場は、より一層拡大していく見通しです。当社グループは15ヶ所の太陽光発電所を運営しており、自社エンジニアが発電所の運営管理業務（O&M）を担当することで経費削減を図り、発電所の設置地域を全国各地に分散することで気候リスクの低減を図っています。発電量は出力制御の回数増加及び実施対象地域の拡大によりマイナスの影響を受けていますが、安定的に稼働しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,564百万円（前年同四半期比4.8%減）、営業利益は641百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。

②移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、代表される通信キャリア系に加え、金融系・流通系を含む「ポイント経済圏」の競争が一段と激化し、料金競争から経済圏全体の価値提供を競う段階へと変化しております。それに伴い、通信サービスのARPU向上に向け、施策や料金プランの継続利用促進など、収益構造の高度化が求められる環境が続いております。このような事業環境のもと、当社グループでは各店舗を「対面サービスを通じて地域のDXを支える拠点」と位置づけ、顧客満足度向上に向けた人材育成と人材採用の両立に取り組んでおります。お客様一人ひとりのライフステージや利用実態に合わせた料金プランのご案内、スマートフォンやアクセサリの販売に加え、光回線やキャリア推奨のクレジットカード等を通じて、各種ポイント・決済サービスを活かした経済圏型のライフスタイルコンサルティングを行っています。併せてアドレス等のデータ移行や保護フィルムの貼付等をサブスクリプション型の有償サポートで行うなど、多様なサービスを提供しています。また、外販専門部門を増員・強化し、商業施設等において積極的な営業展開をすることで、新規契約回線獲得に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は、新規・機種変更を合わせ52,508台（前年同四半期比2.8%増）となり、上記施策により売上高は10,076百万円（前年同四半期比13.3%増）、営業利益は469百万円（前年同四半期比24.2%増）となりました。

③保険代理店事業

保険代理店事業につきましては、医療保険などの第三分野商品の加入件数が堅調に推移し、現在の主力販売商品になっています。また、新拠点の業績が順調に推移したことも寄与し、売上高は前年同期より拡大しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は534百万円（前年同四半期比16.1%増）、営業利益は48百万円（前年同四半期比278.9%増）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、少子高齢化に伴う死亡者数の増加により市場は回復・拡大基調にあります。世帯人数の減少、ネット系葬儀サービスの台頭、家族葬の浸透・定着による葬祭規模の縮小等、葬儀や供養のあり方自体が変化しており、今後も業界全体として葬祭規模の二極化はさらに進行していくものと捉えています。そのような市場環境のもと、地域密着型で効率的な運営を目的として、現在、愛知県の知多エリア及び西三河エリアで8会館を運営し、近隣店舗間の高い連携効率を実現しています。また、専門知識と経験豊富な葬祭ディレクターによるお客様本位の対応、搬送業務と接客要員における委託業務の一部内製化により、お客様のご要望に合わせたきめ細かなサービスを提供することで、葬儀案件受注及び葬儀施行単価の維持・向上に努めてまいりました。今後も葬儀に関する様々なニーズにワンストップで対応するため、樹木葬や永代供養墓の販売をはじめ、相続手続き支援、遺品整理などのサポート体制を強化し、更なるサービスの高付加価値化を実現し、顧客満足度の向上と収益拡大を目指して参ります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は729百万円（前年同四半期比7.6%減）、営業利益は111百万円（前年同四半期比23.9%減）となりました。

⑤不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、名古屋市千種区に大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を運営、安定した賃料収入を計上しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は49百万円（前年同四半期比0.3%減）、営業利益は9百万円（前年同四半期比17.8%増）となりました。

⑥ビジネスソリューション事業

ビジネスソリューション事業につきましては、DXの需要の高まりを背景に、携帯電話を中心に法人のお客様の通信に関する業務効率化、コスト削減を含むコンサルティング営業を展開しています。また、2024年1月より開始した有償のアフターフォローサービス「SKIモバイルサポート」も順調に獲得数を伸ばしており、2026年6月末時点で1,700社と昨年と比較し約2倍のストック収益となっております。通信コンサルティングとして、豊富な商材を活用しクロスセル強化をしています。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は610百万円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益は76百万円（前年同四半期比11.1%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は19,280百万円となり、前連結会計年度末の資産合計20,399百万円と比べ1,119百万円減少しました。これは主に、建設仮勘定が500百万円、投資有価証券が161百万円増加した一方で、現金及び預金が676百万円、売掛金及び契約資産が313百万円、機械装置及び運搬具（純額）が742百万円減少したことなどによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は14,199百万円となり、前連結会計年度末の負債合計15,719百万円と比べ1,519百万円減少しました。これは主に、短期借入金が100百万円増加した一方で、買掛金が274百万円、未払法人税等が143百万円、長期借入金が1,066百万円減少したことなどによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は5,080百万円となり、前連結会計年度末の純資産合計4,680百万円と比べ400百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が235百万円、その他の包括利益累計額が137百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の連結業績予想につきましては、2025年11月13日に発表しました「2025年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

なお、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,859,201	2,182,887
売掛金及び契約資産	1,770,884	1,457,767
商品	716,747	766,026
その他	290,368	328,118
貸倒引当金	△8,487	△10,128
流動資産合計	5,628,714	4,724,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,508,104	1,398,376
機械装置及び運搬具（純額）	6,627,231	5,884,501
土地	3,722,878	3,722,878
建設仮勘定	549,963	1,050,846
その他（純額）	42,029	32,607
有形固定資産合計	12,450,208	12,089,209
無形固定資産		
のれん	836,000	784,513
その他	303,146	276,821
無形固定資産合計	1,139,146	1,061,334
投資その他の資産	1,181,707	1,405,126
固定資産合計	14,771,062	14,555,670
資産合計	20,399,776	19,280,342
負債の部		
流動負債		
買掛金	960,863	685,985
短期借入金	3,800,000	3,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,304,184	1,213,488
未払法人税等	241,059	97,843
返金負債	130,112	147,081
賞与引当金	131,443	67,921
その他	868,573	807,150
流動負債合計	7,436,235	6,919,470
固定負債		
長期借入金	7,724,515	6,658,119
繰延税金負債	8,424	74,468
退職給付に係る負債	200,492	196,258
資産除去債務	307,544	309,191
その他	42,144	42,403
固定負債合計	8,283,120	7,280,441
負債合計	15,719,356	14,199,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	747,419	747,419
資本剰余金	684,918	689,722
利益剰余金	4,822,136	5,057,263
自己株式	△1,894,867	△1,874,754
株主資本合計	4,359,607	4,619,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139,319	249,550
繰延ヘッジ損益	75,876	102,950
退職給付に係る調整累計額	△2,954	△2,476
その他の包括利益累計額合計	212,240	350,024
新株予約権	23,273	17,484
非支配株主持分	85,298	93,271
純資産合計	4,680,419	5,080,431
負債純資産合計	20,399,776	19,280,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	12,425,015	13,564,098
売上原価	7,875,538	8,392,416
売上総利益	4,549,477	5,171,681
販売費及び一般管理費	3,566,506	4,153,984
営業利益	982,970	1,017,697
営業外収益		
受取利息及び配当金	17,927	28,220
営業支援金収入	3,710	3,805
物品売却益	10,813	10,623
還付消費税等	—	7,321
その他	23,486	21,737
営業外収益合計	55,937	71,708
営業外費用		
支払利息	121,897	141,228
融資手数料	23,579	21,018
その他	1,364	138
営業外費用合計	146,841	162,385
経常利益	892,066	927,021
特別利益		
固定資産売却益	716	80
投資有価証券売却益	38	—
受取補償金	893	—
和解金	—	6,300
新株予約権戻入益	—	3,473
特別利益合計	1,647	9,853
特別損失		
減損損失	25,560	193,832
固定資産除却損	93	60
損害賠償金	21,342	—
特別損失合計	46,996	193,892
税金等調整前四半期純利益	846,717	742,982
法人税等	278,081	251,254
四半期純利益	568,635	491,727
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,264	7,973
親会社株主に帰属する四半期純利益	567,371	483,754

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	568,635	491,727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,472	110,231
繰延ヘッジ損益	33,780	27,074
退職給付に係る調整額	158	478
その他の包括利益合計	94,411	137,784
四半期包括利益	663,047	629,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	661,783	621,538
非支配株主に係る四半期包括利益	1,264	7,973

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	713,702千円	711,326千円
のれんの償却額	55,288	51,486

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	再生可能 エネルギー事業	移動体通信機器 販売関連事業	保険代理店事業	葬祭事業	不動産賃貸 ・管理事業
売上高					
売電売上	1,642,364	—	—	—	—
端末売上	—	3,985,021	—	—	—
附属品売上	—	1,328,104	—	—	—
手数料収入	—	3,583,901	319,525	—	—
支援金収入	—	—	140,753	—	—
葬儀売上	—	—	—	732,792	—
その他	405	—	—	56,852	11,406
顧客との契約から 生じる収益	1,642,769	8,897,027	460,278	789,644	11,406
その他の収益	—	—	—	—	36,434
外部顧客への売上高	1,642,769	8,897,027	460,278	789,644	47,841
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,350
計	1,642,769	8,897,027	460,278	789,644	49,191
セグメント利益	728,532	377,666	12,692	146,067	8,119

	報告セグメント		調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ビジネスソリュー ション事業	計		
売上高				
売電売上	—	1,642,364	—	1,642,364
端末売上	344,782	4,329,803	—	4,329,803
附属品売上	199	1,328,303	—	1,328,303
手数料収入	242,471	4,145,898	—	4,145,898
支援金収入	—	140,753	—	140,753
葬儀売上	—	732,792	—	732,792
その他	—	68,663	—	68,663
顧客との契約から 生じる収益	587,453	12,388,580	—	12,388,580
その他の収益	—	36,434	—	36,434
外部顧客への売上高	587,453	12,425,015	—	12,425,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,350	△1,350	—
計	587,453	12,426,365	△1,350	12,425,015
セグメント利益	68,975	1,342,055	△359,084	982,970

(注) 1. セグメント利益の調整額△359,084千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△374,078千円及び、その他の調整額14,994千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「移動体通信機器販売関連事業」セグメントにおいて固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間においては25,560千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	再生可能 エネルギー事業	移動体通信機器 販売関連事業	保険代理店事業	葬祭事業	不動産賃貸 ・管理事業
売上高					
売電売上	1,563,537	—	—	—	—
端末売上	—	5,476,320	—	—	—
附属品売上	—	1,053,841	—	—	—
手数料収入	—	3,546,122	336,313	—	—
支援金収入	—	—	198,112	—	—
葬儀売上	—	—	—	671,668	—
その他	683	—	—	57,598	13,353
顧客との契約から 生じる収益	1,564,221	10,076,284	534,425	729,266	13,353
その他の収益	—	—	—	—	35,706
外部顧客への売上高	1,564,221	10,076,284	534,425	729,266	49,059
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,564,221	10,076,284	534,425	729,266	49,059
セグメント利益	641,433	469,075	48,093	111,159	9,562

	報告セグメント		調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ビジネスソリュー ション事業	計		
売上高				
売電売上	—	1,563,537	—	1,563,537
端末売上	327,591	5,803,912	—	5,803,912
附属品売上	805	1,054,646	—	1,054,646
手数料収入	282,442	4,164,879	—	4,164,879
支援金収入	—	198,112	—	198,112
葬儀売上	—	671,668	—	671,668
その他	—	71,634	—	71,634
顧客との契約から 生じる収益	610,840	13,528,391	—	13,528,391
その他の収益	—	35,706	—	35,706
外部顧客への売上高	610,840	13,564,098	—	13,564,098
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	610,840	13,564,098	—	13,564,098
セグメント利益	76,609	1,355,934	△338,237	1,017,697

(注) 1. セグメント利益の調整額△338,237千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△351,203千円及び、その他の調整額12,966千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「再生可能エネルギー事業」セグメントにおいて固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間においては193,832千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。